

グループワーク発表内容(中・伊賀ブロック)

【テーマ】

『総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員、スポーツ少年団が今後どのように協力し、地域を盛り上げていけばよいか』

■Aチーム

課題：・小学生を中心に考えたが、クラブもスポ少も同じようなことをやっているのに横のつながりが無い。

・スポーツ推進委員も自分の専門競技以外の研修ばかりしてしている。

解決策：総合型クラブは多世代、多種目で体を動かしたい人たちのスポーツの入口なので、スポ推もスポ少も入ってきて機能すればよいのではないかと。最初は総合型クラブで活動し、その後専門的に競技をやりたい人はそれぞれの少年団へ行くという流れで良いのではないかと。そうすると連携が取れる。

■Bチーム

課題：・それぞれは一生懸命やっているが、3者の連携はとれていない。

・地域コミュニティが失われているのでどうすれば良いかを考えた。

解決策：スポーツ推進委員は、総合型クラブとスポーツ少年団に関わりがあると思うので、スポーツ推進委員を中心に総合型クラブとスポーツ少年団をつなげてほしい。

■Cチーム

課題：総合型クラブ、スポーツ推進委員、スポーツ少年団の3者それぞれのイベントは多いが、3者が連携した大きいイベントがない。3者が協力すれば大きいイベントができるのに、協力する場がない。

解決策：・3者が協力できる場(連絡協議会)みたいなのがあればよい。

・3者それぞれの指導者が交流し、競技スポーツ、生涯スポーツそれぞれの指導方法について共有できる場があればよい。

■アドバイザー講評

スポ少は60年の歴史があり、総合型クラブは20年で、スポ少の方が昔からやっている。昔はスポ少も1チームで色々な種目をやっていたが(夏は野球やって、冬はサッカーやって、駅伝もやって等)、今は単一種目しかやっていないチームばかりとなっている。色々な種目をやるのが総合型クラブと結びつく原点になってくるが、今のスポ少に色々な種目をやってと言ってもできないので、結びつけるのは難しい。歴史のあるスポ少を総合型クラブに取り込むのは難しい。

少年団は少年だけ、総合型クラブは高齢者も中高年者もいて、色々違いがある。ただ、今後少子化になるのでスポ少と総合型クラブがどのように結びついていくのか楽しみである。そこが結びつかないと日本のスポーツが終わってしまうような気がする。

中学校でもスポ少登録して、部活動ガイドラインを土日はスポ少活動だからと言ってぐり向けているところもあるみたいなので、今後中学校のスポ少と部活動がどのようになっていくのかと思っている。

6月からのクラブ訪問を20クラブぐらい行きましたが、三重県内でも同じクラブは一つもなく、それぞれ地域によって全然違うが、地域になくても存在になるのが総合型クラブの一番大事な部分だと思う。無理して背伸びしてやるのは良くないのが、そうかといって何もやらないのは地域にとってプラスになるのかと思う。それぞれの地域で必要とされる総合型クラブを考えてほしいので、あそこのクラブがこんなことをやっているからうちのクラブもやらないかという発想にはなってほしくない。

